

2022年12月期
決算補足説明資料



2023年2月7日

カンロ株式会社

Kanro Inc.

(東証スタンダード: 2216)

【目次】

	Page
■ (補足資料1)【決算ダイジェスト】	- 1
■ (補足資料2)【通期 損益計算書 概要】	- 2
■ (補足資料3)【経営指標 2019年12月期-2023年12月期/業績予想】	- 3
■ (補足資料4)【市場動向】	- 4
■ (補足資料5)【飴(ハードキャンディ)+グミの業態別推移】	- 5
■ (補足資料6)【参考情報リンク先】	- 6

この資料の中の「上期」は「1月～6月」、「下期」は「7月～12月」を表します。

(補足資料1) 【決算ダイジェスト】

四半期

決算期	単位:百万円										前期比	
	2021年度					2022年度					累計増減額	累計増減率
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期		
売上高	4,576	5,207	5,058	6,746	21,589	5,992	6,071	5,862	7,190	25,118	+3,528	+16.3%
売上原価	2,870	3,171	3,238	3,954	13,236	3,526	3,765	3,716	4,435	15,444	+2,207	+16.7%
売上原価率(%)	62.7	60.9	64.0	58.6	61.3	58.8	62.0	63.4	61.7	61.5	-	+0.2pt
売上総利益	1,705	2,036	1,819	2,791	8,353	2,466	2,306	2,146	2,754	9,674	+1,321	+15.8%
営業利益	98	341	74	739	1,254	700	327	267	638	1,933	+678	+54.1%
営業利益率(%)	2.2	6.6	1.5	11.0	5.8	11.7	5.4	4.6	8.9	7.7	-	+1.9pt
経常利益	100	360	84	745	1,291	739	336	279	645	2,001	+709	+55.0%
四半期純利益	113	256	67	441	879	499	230	206	409	1,346	+467	+53.2%

※四半期会計期間の業績は単純差額です。2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、従来は販売費として計上しておりました代理店手数料等を売上高から控除する方法等に変更しております。2021年12月期に係る各数値については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

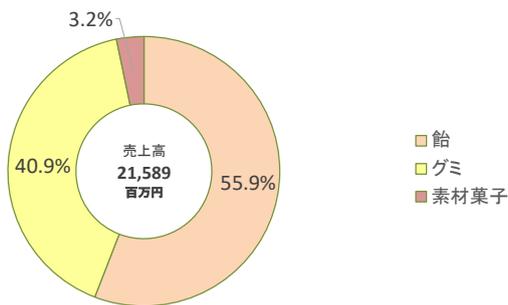
上期/下期

決算期	単位:百万円						前期比	
	2022年度			2023年度			上期増減率	下期増減率
	上期	下期	通期	上期(予想)	下期(予想)	通期(予想)		
売上高	12,064	13,053	25,118	13,300	13,600	26,900	+10.2%	+4.2%
営業利益	1,027	905	1,933	810	1,170	1,980	△ 21.2%	+29.3%
営業利益率(%)	8.5	6.9	7.7	6.1	8.6	7.4	-	-
経常利益	1,075	925	2,001	820	1,180	2,000	△ 23.8%	+27.5%
当期純利益	730	615	1,346	540	830	1,370	△ 26.1%	+34.8%

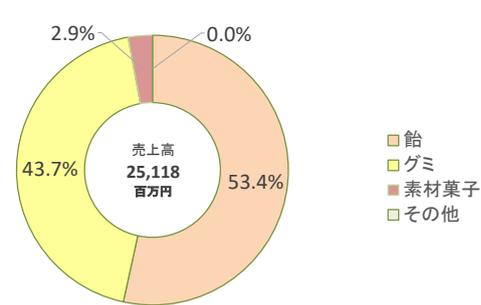
※下期実績/計画は単純差額です。2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、従来は販売費として計上しておりました代理店手数料等を売上高から控除する方法等に変更しております。

【1-12月売上高構成比】

2021年1-12月



2022年1-12月



単位:百万円

【1-12月売上高金額(対前年)増減率】

	2021年 1-12月	2022年 1-12月	増減率
飴	12,067	13,424	+11.2%
グミ※1	8,822	10,972	+24.4%
素材菓子	699	719	+2.8%
その他※2	-	1	-
トータル	21,589	25,118	+16.3%

※1:「グミ」には、マシュマロ商品を含みます。

※2:「その他」は、食品以外の雑貨類であります。

※この資料の金額は、百万円単位未満を切り捨てて表示しているため、合計及び比率が合わない場合があります。

(補足資料2) 【通期 損益計算書 概要】

【単位:百万円】

	2021年度		2022年度		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	21,589	100.0%	25,118	100.0%	+3,528	+16.3%
売上原価	13,236	61.3%	15,444	61.5%	+2,207	+16.7%
売上総利益	8,353	38.7%	9,674	38.5%	+1,321	+15.8%
運賃・保管料	1,504	7.0%	1,703	6.8%	+198	+13.2%
広告宣伝費	471	2.2%	542	2.2%	+71	+15.2%
その他販売費	204	0.9%	230	0.9%	+25	+12.5%
<販売費計>	2,180	10.1%	2,476	9.9%	+295	+13.6%
人件費	3,359	15.6%	3,611	14.4%	+252	+7.5%
一般費	1,558	7.2%	1,653	6.6%	+94	+6.1%
<一般管理費計>	4,917	22.8%	5,264	21.0%	+346	+7.1%
《販管費計》	7,098	32.9%	7,741	30.8%	+642	+9.1%
営業利益	1,254	5.8%	1,933	7.7%	+678	+54.1%
営業外収益	46	0.2%	74	0.3%	+28	+61.0%
営業外費用	9	0.0%	6	0.0%	△ 3	△ 31.9%
《営業外損益》	36	0.2%	67	0.3%	+31	+85.9%
経常利益	1,291	6.0%	2,001	8.0%	+709	+55.0%
投資有価証券売却益	94	0.4%	3	0.0%	△ 91	△ 96.2%
固定資産売却益	-	-	0	0.0%	+0	-
特別利益	94	0.4%	4	0.0%	△ 90	△ 95.2%
固定資産売却損	0	0.0%	-	-	△ 0	-
固定資産除却損	5	0.0%	0	0.0%	△ 5	△ 91.6%
減損損失	132	0.6%	73	0.3%	△ 58	△ 44.4%
特別損失	138	0.6%	74	0.3%	△ 64	△ 46.3%
《特別損益》	△ 43	-	△ 69	-	△ 26	-
税引前当期純利益	1,248	5.8%	1,931	7.7%	+683	+54.8%
法人税等合計	369	1.7%	585	2.3%	+215	+58.5%
当期純利益	879	4.1%	1,346	5.4%	+467	+53.2%

※この資料の金額は、百万円単位未満を切り捨てて表示しているため、合計及び比率が合わない場合があります。

(補足資料3) 【経営指標 2019年12月期－2023年12月期/業績予想】

(2023/12月期のみ業績予想)

							業績予想
決算年月	単位	2019年12月	2020年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月	
売上高	◎ (百万円)	20,146	19,646	21,589	25,118	26,900	
売上高 増減率	(%)	4.4	△2.5	9.9	16.3	7.1	
売上総利益	◎ (百万円)	7,467	7,189	8,353	9,674	—	
売上総利益率	(%)	37.1	36.6	38.7	38.5	—	
営業利益	◎ (百万円)	923	834	1,254	1,933	1,980	
営業利益率	(%)	4.6	4.2	5.8	7.7	7.4	
経常利益	◎ (百万円)	1,007	858	1,291	2,001	2,000	
当期純利益	◎ (百万円)	651	608	879	1,346	1,370	
当期純利益 増減率	(%)	△35.4	△6.6	44.3	53.2	1.8	
純資産額	◎ (百万円)	10,806	11,151	11,750	12,555	—	
総資産額	◎ (百万円)	19,207	19,818	21,200	22,315	—	
1株当たり純資産額	※1.2 (円)	766.23	790.76	833.23	905.23	—	
1株当たり当期純利益金額	※1.2 (円)	46.17	43.18	62.33	96.08	98.78	
自己資本比率	(%)	56.3	56.3	55.4	56.3	—	
自己資本利益率 (ROE)	(%)	6.1	5.5	7.7	11.1	—	
株価収益率 (PER)	(倍)	17.4	17.4	12.7	11.5	—	
営業活動によるキャッシュ・フロー	◎ (百万円)	2,013	1,442	2,620	2,373	—	
投資活動によるキャッシュ・フロー	◎ (百万円)	△971	△1,572	△1,002	△1,116	—	
財務活動によるキャッシュ・フロー	◎ (百万円)	△1,411	△48	△770	△1,106	—	
現金及び現金同等物の期末残高	◎ (百万円)	1,430	1,253	2,099	2,250	—	
従業員数	(人)	578	601	608	608	—	
(外、平均臨時従業員数)	(人)	(121)	(132)	(137)	(142)	—	
設備投資	◎ (百万円)	1,721	2,090	914	1,052	—	
減価償却費	◎ (百万円)	1,102	1,182	1,115	1,149	—	
研究開発費	◎ (百万円)	664	629	710	755	—	
期末発行済株式数(自己株式含まず) ※1.2.4	株数	14,103,104	14,102,824	14,102,336	13,869,428	13,869,428	
1株当たり配当金	※1.3 (円)	15.00	16.00	20.00	31.50	36.00	
配当性向	(%)	32.5	37.0	32.0	32.8	36.4	

◎: 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、従来は販売費として計上しておりました代理店手数料等を売上高から控除する方法等に変更しております。2019年12月期から2021年12月期に係る各数値については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

※1: 2019年7月1日付で普通株式1株につき2株、2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。当該株式分割が2019年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

※2: 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※3: 2022年12月期の「1株当たり配当金」には、記念配当5円(創業110周年記念配当)を含んでおります。

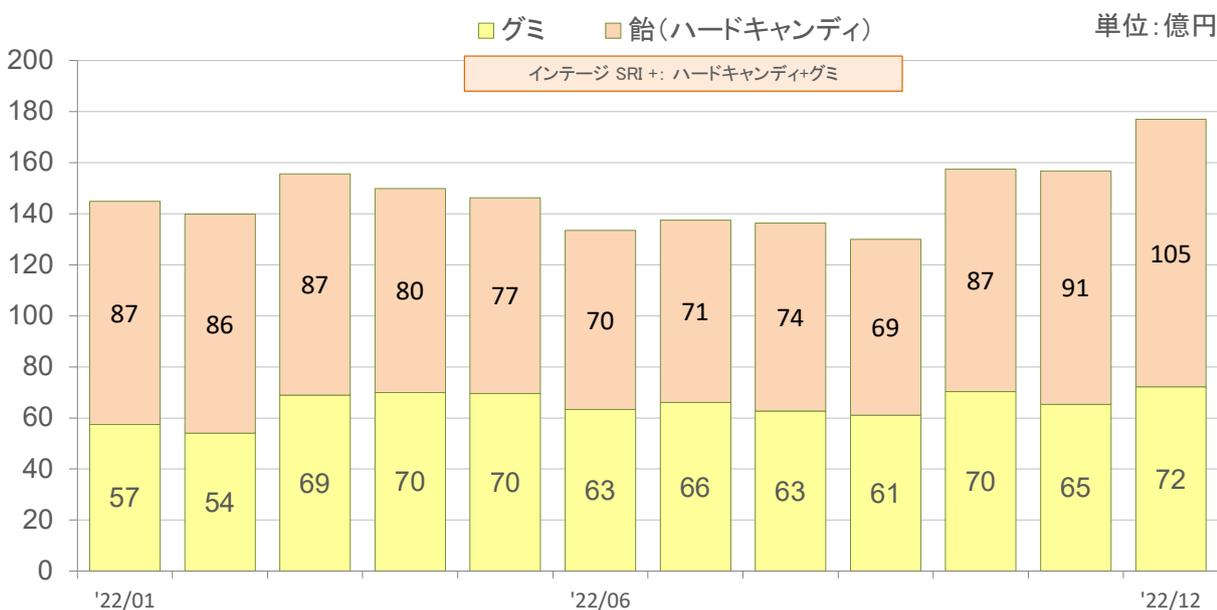
※4: 業績予想における期末発行済株式数(自己株式含まず)は、前期末の数値を記載しております。

(補足資料4) 【市場動向】

【市場動向】 飴(ハードキャンディ)+グミ 市場販売金額推移 (年間)



【市場動向】 飴(ハードキャンディ)+グミ 市場販売金額推移 (月間)



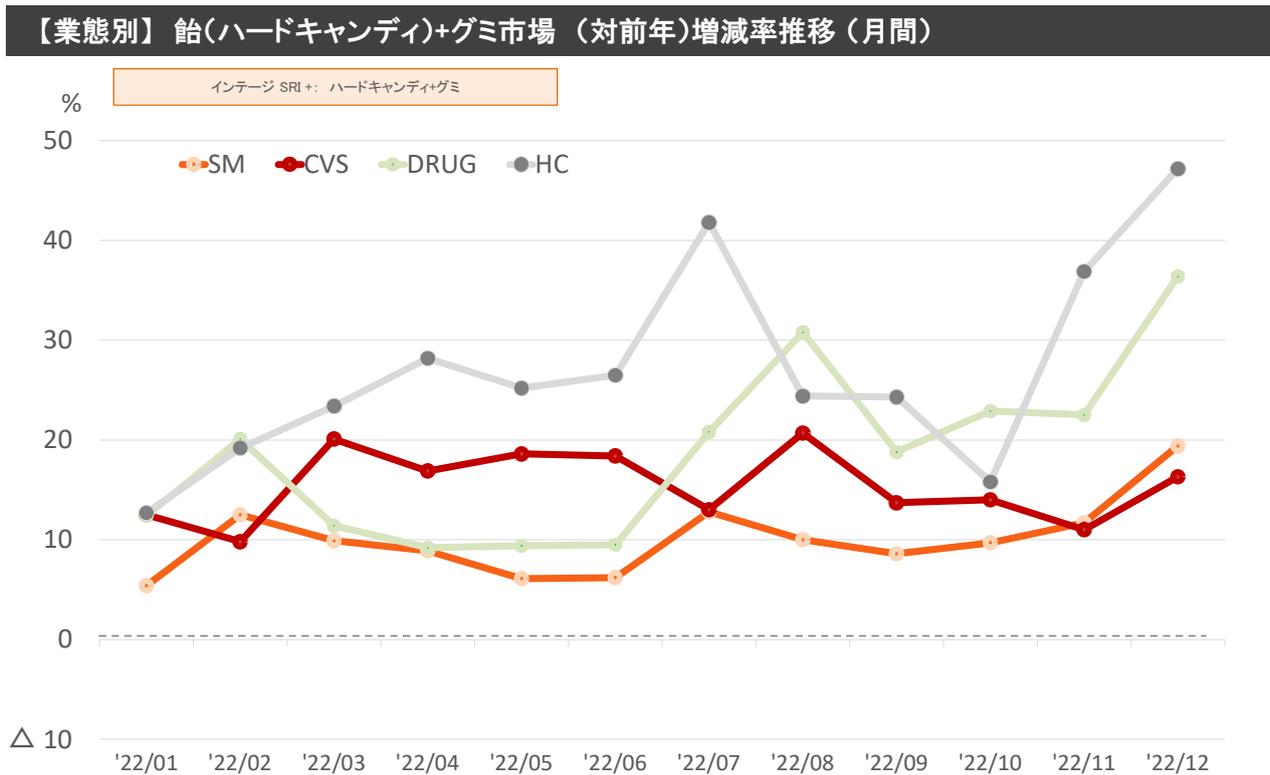
【1-12月市場販売金額増減率】

単位: 億円

	販売金額		増減率
	2021年1-12月	2022年1-12月	
飴(ハードキャンディ)	914	983	+7.6%
グミ	635	781	+23.0%
トータル	1,549	1,765	+13.9%

※インテージSRI+: ハードキャンディ+グミ 形態別

(補足資料5) 【飴(ハードキャンディ)+グミの業態別推移】



【1-12月市場販売金額増減率】

単位: 億円

	販売金額		増減率
	2021年1-12月	2022年1-12月	
SM	692	762	+10.2%
CVS	527	608	+15.4%
DRUG	295	350	+18.6%
HC	34	44	+27.4%
業態計	1,549	1,765	+13.9%

※インテージSRI+: ハードキャンディ+グミ 業態別

※SM:スーパーマーケット、CVS:コンビニエンスストア、DRUG:薬局・薬店、HC:ホームセンター

(補足資料6) 【参考情報リンク先】

■ IR情報トップページ

<https://www.kanro.co.jp/ir/>

■ IRニュース

<https://www.kanro.co.jp/ir/news/>

■ Kanro Vision 2030

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2216/tdnet/1930538/00.pdf>

※「収益認識に関する会計基準」等の適用前の数値となります

■ 中期経営計画2024

<https://www.kanro.co.jp/files/user/pdf/ir/management/plan2024.pdf>

■ 統合報告書

<https://www.kanro.co.jp/ir/library/annual/>

■ アニュアルレポート(英文)

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2216/ir material for fiscal vm12/118788/00.pdf>



免責事項

この資料に掲載されているカンロの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカンロの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果になる場合がございます。実際の業績に影響を与え得る重要な要素は、事業活動を取り巻く個人消費動向を中心とした経済情勢および業界環境などですが、これらに限定されるものではありません。

この資料に掲載されている情報は、あくまでカンロをより理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

また、掲載されている情報は常に最新情報を反映しているものではなく、今後予告なしに内容変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

この資料に関するお問い合わせ先：カンロ株式会社 (TEL) 03 (3370) 8811(代)

■会社 URL : <https://www.kanro.co.jp/>

■上記 QR コード :

